

【FdData 中間期末：中学歴史江戸時代】

【開国の影響】

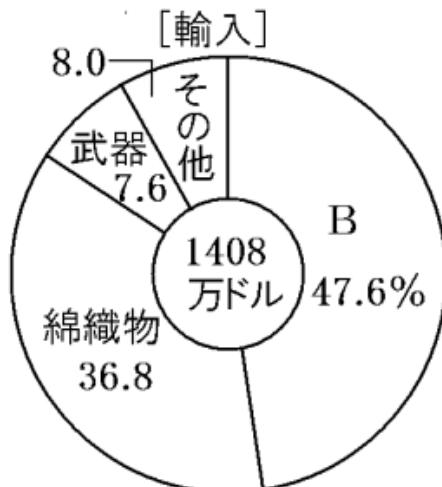
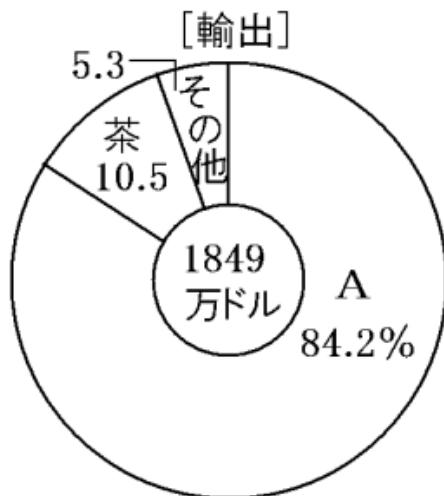
◆パソコン・タブレット版へ移動

【開国後の貿易】

【問題】(2 学期中間改)

次の文中の①、②に適語を入れよ。

幕末の貿易(1865年)



開国後の貿易は、図のように、輸出品の8割以上はAの(①)で、輸入品はBの(②)と、綿織物が大部分であった。最大の貿易港は横浜で、最大の貿易

相手国はイギリスであった。日本を開国させたアメリカは南北戦争という内戦が始まったため、貿易額は少なかった。

[解答]① 生糸 ② 毛織物

[解説]

[開国後の貿易]

輸出品：生糸が8割以上

輸入品：毛織物・綿織物

最大の貿易相手国：イギリス

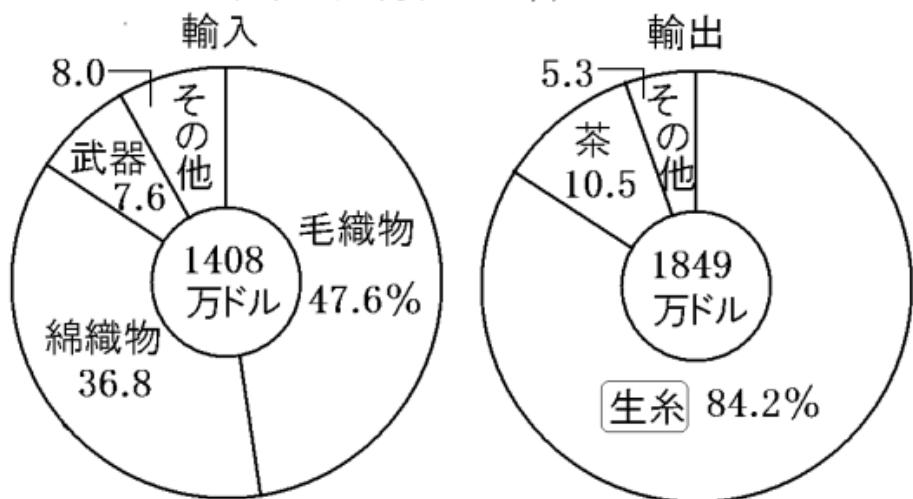
最大の貿易港：横浜

アメリカ：南北戦争

→貿易額が少ない

輸出品の8割以上は生糸で、輸入品は
けおりもの めんおりもの
毛織物・綿織物が大部分であった。最大の貿易港は横浜で、最大の貿易相手国はイギリスであった。日本を開国させたアメリカは南北戦争という内戦が始まったため、貿易額は少なかった。

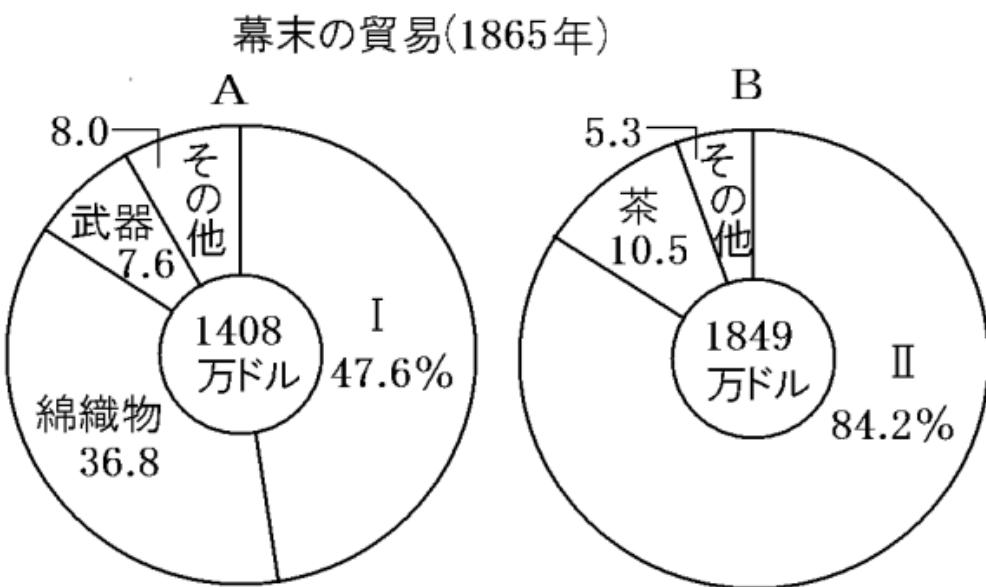
幕末の貿易(1865年)



※出題頻度：「輸出品：生糸○」「輸入品：毛織物・綿織物△」「イギリス(最大の貿易相手国)△」「横浜(最大の貿易港)△」「アメリカ：南北戦争→貿易額が少なかった△」

[問題](2 学期期末)

次のグラフは、幕末の 1865 年の日本の主要輸出入品の割合を示している。



(1) 輸出品を示すグラフは、A, B のうちのどちらか。記号で答えよ。

(2) グラフ中の I, II にあてはまる貿易品は何か。

(3) 当時の最大の貿易相手国はどこか。

[解答](1) B (2) I 毛織物 II 生糸

(3) イギリス

[問題](1 学期中間)

開国後の貿易について、次の各問いに答えよ。

- (1) 輸出品の中で最も金額が大きかったのは何か。
- (2) 輸入品の中で金額が大きかったものを 2 つあげよ。
- (3) 開港後、最も活発に貿易取引がなされた港はどこか。
- (4) 最大の貿易相手国はどこか。
- (5) この当時、日本と最初に条約を結んだアメリカとの貿易額は非常に少ないが、これはアメリカ国内で何という戦争が起こっていたためか。

[解答](1) 生糸 (2) 毛織物、綿織物

(3) 横浜 (4) イギリス (5) 南北戦争

[開国による経済の混乱]

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ(または, 適語を選べ)。

開国した当初, 外国との金銀の交換比率のちがいから大量の金貨が流出し, 幕府がこれを防ぐために小判の質を落としたことから, 物価が①(上昇／下落)した。また, 輸出の 8 割以上を占めていた(②)は, 横浜に近い東日本を中心に生産が盛んになった。安価で良質な綿織物や綿糸の輸入は国内の生産地に打撃をあたえた。

[解答]① 上昇 ② 生糸

[解説]

[開国による経済的混乱]

金貨の流出, 品不足 → 物価上昇

綿織物の輸入 → 生産地に打撃

生糸の輸出 → 生産が盛んになった

金と銀の交換比率こうかんひりつが日本と外国で違っていたため, 外国商人は日本に銀を持ち込み金貨を持ち出した。これに対して幕府は小判の質を落としたが, それは国内の物価の上昇をもたらした。また, 輸出が自由に行われたため, 国内で品不足や買いしめが起こり, 米や菜種油なたねあぶらなど, 生活に必要な品物までもがつられて値上がりした。安価で良質な綿織物や綿糸の輸入は国内の生産地に打撃をあたえた。その反面, 最大の輸出品であった生糸は, 横浜に近い東日本を中心に生産が盛んにな

った。

※出題頻度：「金貨流出△→小判の質を落とす→物価上昇○」「品不足△→物価上昇○」「綿織物の輸入は日本の生産地に打撃を与えた△」「生糸は生産が盛んになった△」

[問題](入試問題)

次の説明文は、開国後の日本の経済について述べたものである。説明文中の①、②にあてはまる語を書け。

開国した当初、欧米と日本におけるそれぞれの金と銀の交換比率は、右の表のようになっていた。この交換比率の違いを利用して、外国人は自国の(①)を日本に持ちこみ、日本の(②)に交換して自国に持ちかえった。そこで幕府は、貨幣の質を落として(②)の流出を防いだが、物価は急速に上昇し、生活にいきづまる民衆が増え、幕府への不満は高まつていった。

(和歌山県)

欧米の交換比率

金1:銀15

日本の交換比率

金1:銀5

[解答]① 銀 ② 金

[解説]

例えば、欧米で金 1 を銀にかえると銀 15 になる。この銀 15 を日本で金にかえると、 $15 \div 5 = 3$ なので、金 3 が得られる。

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 金貨がたくさん流出したことは経済にどのような影響をあたえたか。
- (2) 大量に輸出されたために、東日本を中心に生産が盛んになったものは何か。
- (3) 開国によって外国貿易がはじまり、これにより国内の綿織物業は打撃を受けたが、それはなぜか。「関税自主権」という語を用いて簡潔に説明せよ。

- [解答]
- (1) 物価が上昇した。
 - (2) 生糸
 - (3) 関税自主権がなかったため、安い外国製品が大量に輸入されたから。

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[[世界 1](#)] [[世界 2](#)] [[日本 1](#)] [[日本 2](#)]

社会歴史

[[古代](#)] [[中世](#)] [[近世](#)] [[近代](#)] [[現代](#)]

社会公民

[[現代社会](#)] [[人権](#)] [[三権](#)] [[経済](#)]

理科 1 年

[[光音力](#)] [[化学](#)] [[植物](#)] [[地学](#)]

理科 2 年

[[電気](#)] [[化学](#)] [[動物](#)] [[天気](#)]

理科 3 年

[[運動](#)] [[化学](#)] [[生殖](#)] [[天体](#)] [[環境](#)]

【FdData 中間期末製品版のご案内】

この PDF ファイルは、FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800~2100 ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の 90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の3形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理、歴史、公民：各7,800円

理科1年、2年、3年：各7,800円

数学1年、2年、3年：各7,800円

ご注文は電話、メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは、Googleなどで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

(「amazon fddata」で検索)

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960
メール：info2@fdtext.com